

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース、アニメーションコース											
メディア研究1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	60	単位	4
担当教員	井上篤史			実務 経験	有	職種	マンガ制作、スクリプトドクター				
授業概要											
映像について、その時代背景や表現技法などを考察します。過去の作品から学ぶことで、将来の作品制作において新たな発想力を養うことを目指します。作品の背景や制作過程について理解を深め、その分析を通じて自分なりの考えを形成していきます。											
到達目標											
この授業を終えることで、映像作品の時代背景や表現技法を理解し、それらを分析する力を身に付けます。また、自分自身の考えをまとめることで、創造的なアイデアを生み出す力を養います。これにより、将来の作品制作において、より独創的なアプローチを取ることができるようになることを目指しています。											
授業方法											
教室にて作品を鑑賞し、解説を聞いたのちに自分で考察をまとめることで、自ら考える力を養い、自己主導的な学習を促します。また、考察をまとめることで、作品に対する理解が深まります。											
成績評価方法											
出席回数と考察評価。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。											
履修上の注意											
日本語でレポートをまとめるため、最低限の文章力が必要になります。最低でも200字以上は記述して提出してください。											
教科書教材											
適宜、スライドなどで資料を提示します。											
回数	授業計画										
第1回	映像作品の基本的な要素について学ぶ。演出意図、画角、フレーミング、カット割り、映像効果など。										
第2回	映像作品の表現手法について学ぶ。										
第3回	物語の基本構成についての理解を深め、ビートシートと3幕構成を使って物語を作成することができる。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース、アニメーションコース	
メディア研究1	
第4回	キャラクターについて学ぶ。主人公、敵役、脇役、助け手、メンターについて。
第5回	ストーリーボードについて理解を深め、ビートシートと組み合わせて物語を作成することができる。
第6回	登場人物の心理描写について理解を深め、物語の魅力を高めることができる。
第7回	ダイアログについて理解を深め、キャラクターの個性を表現することができる。
第8回	背景について理解を深め、物語の世界観を表現することができる。
第9回	ジャンルについて理解を深め、作品のコンセプトを明確化することができる。
第10回	モチーフについて理解を深め、作品の世界観を表現することができる。
第11回	語り口について理解を深め、読者や視聴者に情報を伝える方法を考えることができる。
第12回	物語の構成や登場人物の設定について学ぶ。
第13回	物語をより魅力的に、効果的に表現する方法を習得することができる。
第14回	クリエイティブな発想法について学び、アイデア出しやストーリー構成などの創造的な制作手法を習得することができる。
第15回	今まで学んだことを踏まえ、作品を分析する。物語の解釈や評価、ストーリーの分析などについて。